

寄付先団体の
活動を知ろう！

公益財団法人 日本対がん協会

【代表】会長 垣添 忠生
【所在地】東京都中央区
【設立】1958年
【URL】<http://www.jcancer.jp/>

日本対がん協会は1958年、がんの早期発見や早期治療、生活習慣の改善による「がん撲滅」を目指して設立されました。

設立当時、がんによる死者は今の4分の1ほどでした。その後がんによる死者は増え続け、1981年以降、わが国の死因のトップです。現在2人に1人が生涯にがんと診断され、3人に1人ががんで亡くなる時代になりました。と同時に、早期発見・早期治療により治る病気にもなっています。

私たちは、「がんに負けない社会をつくる」という大きな目標のもとに、次の三本柱を掲げて活動しています。

- (1) 禁煙をはじめとする生活習慣によるがん予防、がん検診（二次予防）を進めるための「**がん予防・がん検診の推進**」
- (2) 患者ががんと共に暮らすための「**がん患者・家族の支援**」
- (3) がん教育を全国に広げ、がんの正しい知識を広めるための情報発信、研修・研究支援活動を通じた「**正しい知識の普及啓発**」

こうした幅広い「がん征圧」活動は、さまざまな企業、団体、個人からの寄付に支えられています。がんで苦しむ人が1人でも少なくなるよう、引き続き皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



医師によるがんの無料相談

このほか、看護師や社会福祉士等による電話相談なども行っています。

リレー・フォー・ライフ

がん患者や家族を支援し、地域でがん向き合い、がん征圧を目指す、1年を通じて取り組むチャリティ活動。活動の締めくくりとして、2日間にわたり仲間とタスキをつなぎ、夜通し歩くリレーイベントを行っています。

